令和二年度

国語採点基準

大問	解答	配点	備考
1	(1) 折り紙の特徴を生かした研究 (2) 紙でさまざまな形を折る遊びのこと。 (3) 4 (4) (例) 目的地に容易に運べ、使ったあとは場所をとらずにしまっておけるよさ。	4 4 4 4 16	1 (1) (2) (4) かな書きのものも、誤字、あて字があるものも認める。 (1) (2) 同じ内容であればよい。 (4) 上記の例以外でも、「折り畳める構造をもつ建物のよさ」として同じ内容であればよい。
2	(1) アよくよう イれんか ウどんてん エもよお オあわ カ臓器 キ寒暖 ク磁針 ケ暴 コ幸 (2) ア 2 イ 1	各1 各2 14	
3	(1) 以〻身親〻之 (2) 3 (3) 6	4 4 4 12	
4	(1) 4 (2) 宛名が赤ん坊になって (3) 3 (4) 3 (5) (例) 読むに値するすぐれた内容を、読むにたえる秀でた表現で書くために、読者層を明確にした（四十字）	6 4 4 4 4 22	4 (5) 上記の例以外でも、条件を満たし、同じ内容であればよい。
5	(1) 2 (2) 将棋自体が嫌い (3) 1 (4) (例) プロになることをあきらめて、自分なりの将棋の楽しみかたを見つけてほしい（三十五字） (5) 4 (6) A (例) 棋士にはなれない悲しみにおそわれて（十七字） B (例) 将棋が好きだという、うそ偽りのない（十七字）	2 2 4 6 4 4 4 26	5 (4) (6) 上記の例以外でも、条件を満たし、同じ内容であればよい。
6	（省略）	100 10	6 ※ 次の二つの条件を満たしているものを正答とする。 ① 第一段落に、「美しい」と「きれいだ」の違いについて、気づいたことを書いている。 ② 第二段落に、①の気づいたことをふまえて、自分の意見を書いている。 ※ 次の点にあてはまる場合は点数を減ずる。 ・字数が百五十字未満、または二百字を超えた場合は1点を減ずる。 ・二段落構成でない場合は1点を減ずる。 ・表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味、用法、主述の照応等）が三か所あるものは1点、四か所以上あるものは2点を減ずる。 ・表記に関する誤り（文字、かなづかい、句読点、符号の使い方等）についても、右の基準を適用する。